

# 集会施設等の開館時間の見直し(案)

---

令和8年3月  
小平市

# 取り巻く状況

- ▶人件費や委託料、修繕費など多額の管理運営コスト
- ▶少子高齢化が進み、人材の確保が難しい状況が継続
- ▶部屋の貸出の利用率が低い施設があり、  
昨今は施設の利用状況も変化



対応として…

費用対効果の視点などを踏まえ、運営の合理化に向けた取組を進めることが必要

## 検討の背景

---

- ▶市の集会施設等の開館時間:9時から22時まで(原則)
  - ・午前の枠 9時～正午
  - ・午後の枠 13時～17時
  - ・夜間の枠 18時～22時
  
- ▶施設数が多いなか、会計年度任用職員や委託事業者により人員を確保していくことの困難さ  
働き方改革に関する社会的要請に応えていくことも必要

## 検討の背景

---

- ▶喫緊の課題意識をもち当面の改善策を講じていく  
前提として、施設の開館時間を縮減し、集中して資源を投じやすくすることが効果的
- ▶第2期経営方針推進プログラムNo.8「事業の精査と見直し」において掲げる、公共施設の効率的な運営に向けた見直しの取組として、地域センター、集会室および公民館の利用状況等を考慮し、稼働の上がらない時間帯の開館を取りやめることについて検討

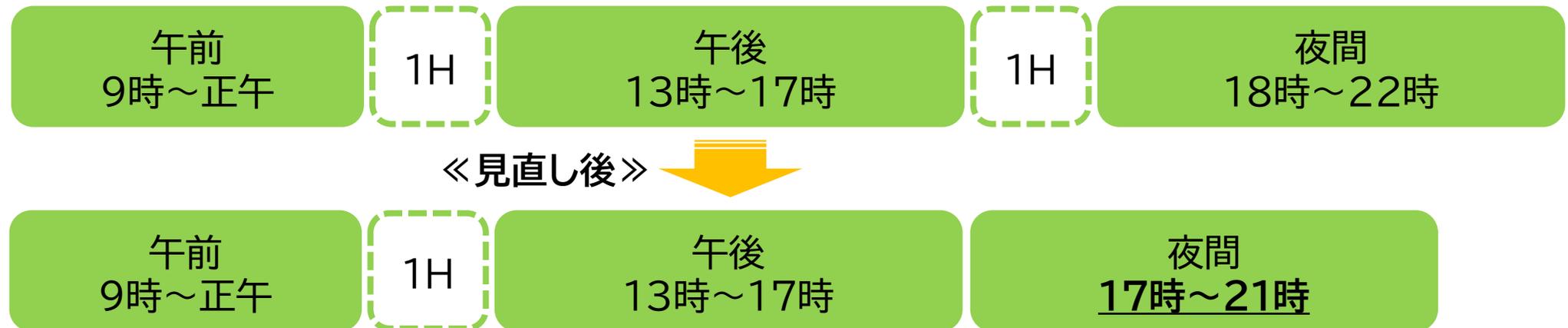
※ 将来的に状況が変動する場合には、必要に応じて取り組み方を変更していく可能性あり

## 地域センターの開館時間の見直し(案)

▶地域センターは全19施設。各施設2～5部屋を有する

常駐する常勤職員はおらず、通常は会計年度任用職員のシフト制(原則第1・第3火曜休館)

▶おしなべて夜間の遅い時間帯の利用は少ないことから、全てのセンターの夜間枠の利用可能時間帯を前倒して17時～21時とする



…10%以下  
 …10%超20%以下  
 …20%超30%以下

## 地域センターの各室稼働状況(平成30年度および令和6年度)

▶全体平均の夜間稼働率は令和6年度で16.1%、コロナ以前の平成30年度と比較して稼働が低下

※21時以降に団体利用があった日(施設単位)：施設全体平均では、334日中、約45.6日(令和6年度)

地域センター名		鈴木		大沼		上水新町		中島		天神		上水本町		小川西町		学園東町		花小金井北		小川東町	
		H30	R6																		
各室稼働率	全体	39.7%	31.6%	32.2%	23.7%	33.1%	34.1%	34.6%	36.8%	48.9%	47.9%	33.5%	29.0%	32.1%	28.2%	31.8%	33.7%	38.3%	28.6%	36.0%	35.8%
	午前	56.5%	50.9%	27.6%	35.0%	53.1%	52.1%	38.9%	35.2%	58.1%	58.8%	45.7%	40.2%	37.1%	34.5%	38.5%	38.9%	41.9%	37.4%	47.2%	40.2%
	午後	49.1%	33.7%	53.6%	29.5%	37.6%	45.3%	45.8%	59.3%	64.6%	58.0%	40.8%	41.0%	38.8%	37.7%	41.6%	45.1%	44.3%	31.7%	45.1%	56.3%
	夜間	13.5%	10.4%	15.3%	6.6%	8.6%	4.8%	19.0%	15.9%	23.8%	26.9%	13.9%	5.5%	20.4%	12.5%	15.4%	17.1%	28.8%	16.8%	15.7%	11.0%

地域センター名		御幸		喜平		小川東第二		学園西町		小川西町中宿		美園		花小金井南		小川町二丁目		小川町一丁目		全体	
		H30	R6	H30	R6	H30	R6	H30	R6	H30	R6	H30	R6	H30	R6	H30	R6	H30	R6	H30	R6
各室稼働率	全体	30.2%	21.7%	42.2%	29.5%	61.2%	37.7%	42.7%	42.9%	45.2%	43.0%	48.6%	57.8%	38.6%	29.1%	26.0%	23.0%	53.4%	61.4%	38.5%	35.0%
	午前	34.1%	33.0%	62.4%	36.4%	60.0%	38.3%	48.9%	51.0%	42.6%	45.5%	47.4%	69.8%	48.0%	40.8%	29.1%	26.8%	58.3%	65.1%	45.2%	43.8%
	午後	42.1%	25.8%	54.8%	45.2%	85.2%	54.3%	56.6%	55.3%	63.1%	56.5%	66.3%	66.8%	56.0%	43.2%	42.5%	37.8%	49.8%	62.5%	50.3%	45.6%
	夜間	14.4%	6.2%	9.4%	7.0%	38.4%	20.5%	22.7%	22.3%	30.0%	26.9%	32.1%	36.9%	18.6%	9.7%	11.3%	8.9%	52.2%	56.7%	20.3%	16.1%

## 公民館の開館時間の見直し(案)

- ▶公民館は中央1施設、分館10施設。分館は5～7部屋を有する  
館長は常勤職員で、夜間および日曜祝日は会計年度任用職員により管理(原則月曜休館)
- ▶夜間の遅い時間帯の利用状況や立地等を考慮し、中央、小川西町および花小金井南は、これまでどおりの開館時間を維持。その他は地域センターと同様、夜間枠の利用可能時間帯を前倒し

### 《見直し後》

中央・小川西町  
・花小金井南

午前  
9時～正午

1H

午後  
13時～17時

1H

夜間  
18時～22時

上記を除く  
分館8館

午前  
9時～正午

1H

午後  
13時～17時

夜間  
17時～21時

…10%以下  
 …10%超20%以下  
 …20%超30%以下

## 公民館の各室稼働状況(平成30年度および令和6年度)

▶全体平均の夜間利用率は、令和6年度で20.6%、コロナ以前の平成30年度と比較して稼働が低下

※21時以降に団体利用があった日(施設単位)：中央・小川西町・花小金井南を除く分館8館平均では、約318.5日中、約102.8日(令和6年度)

公民館名		中央		小川		花小金井北		上宿		上水南		小川西町	
年度		H30	R6										
各室稼働率	全体	55.3%	49.4%	48.5%	46.3%	26.6%	18.6%	30.8%	26.2%	38.5%	37.7%	45.2%	38.9%
	午前	63.6%	58.0%	54.4%	57.1%	34.9%	22.7%	38.2%	31.7%	52.3%	46.9%	52.9%	47.9%
	午後	70.0%	65.3%	59.0%	55.8%	30.3%	24.5%	40.8%	40.1%	47.6%	48.6%	52.3%	44.4%
	夜間	32.3%	24.8%	32.0%	25.9%	14.5%	8.4%	13.4%	6.8%	15.7%	17.6%	30.4%	24.4%

公民館名		花小金井南		仲町		津田		大沼		鈴木		全体	
年度		H30	R6										
各室稼働率	全体	48.9%	50.2%	52.9%	43.3%	58.6%	52.0%	48.1%	38.0%	44.5%	36.6%	47.7%	41.9%
	午前	51.3%	56.3%	63.2%	52.9%	64.3%	59.5%	52.0%	45.5%	55.8%	47.5%	55.4%	50.1%
	午後	62.2%	63.4%	63.1%	55.9%	76.8%	72.1%	64.6%	53.5%	61.4%	48.7%	60.3%	55.0%
	夜間	33.3%	31.0%	32.2%	21.3%	34.8%	24.4%	27.7%	15.1%	16.3%	13.5%	27.3%	20.6%

## 集会室の開館時間の見直し(案)

- ▶集会室は、図書館内に2施設、東部市民センター内に1施設。2～3部屋を有する  
本体施設に常勤職員が常駐しない時間帯があり、図書館は夜間は業務委託により管理
- ▶東部市民センター内は稼働が高く、現在の開館時間を維持  
図書館内は著しく稼働が低い時間帯があるため、喜平は夜間開放終了、上宿は一般開放そのものを終了

### 《見直し後》

東部市民センター内	午前 9時～正午	1H	午後 13時～17時	1H	夜間 18時～22時
喜平図書館内	午前 9時～正午	1H	午後 13時～17時	<u>※夜間開放の終了</u>	
上宿図書館内	<u>※一般開放そのものの終了(図書館事業のためにスペースを活用)</u>				



## 集会室の各室稼働状況(平成30年度および令和6年度)

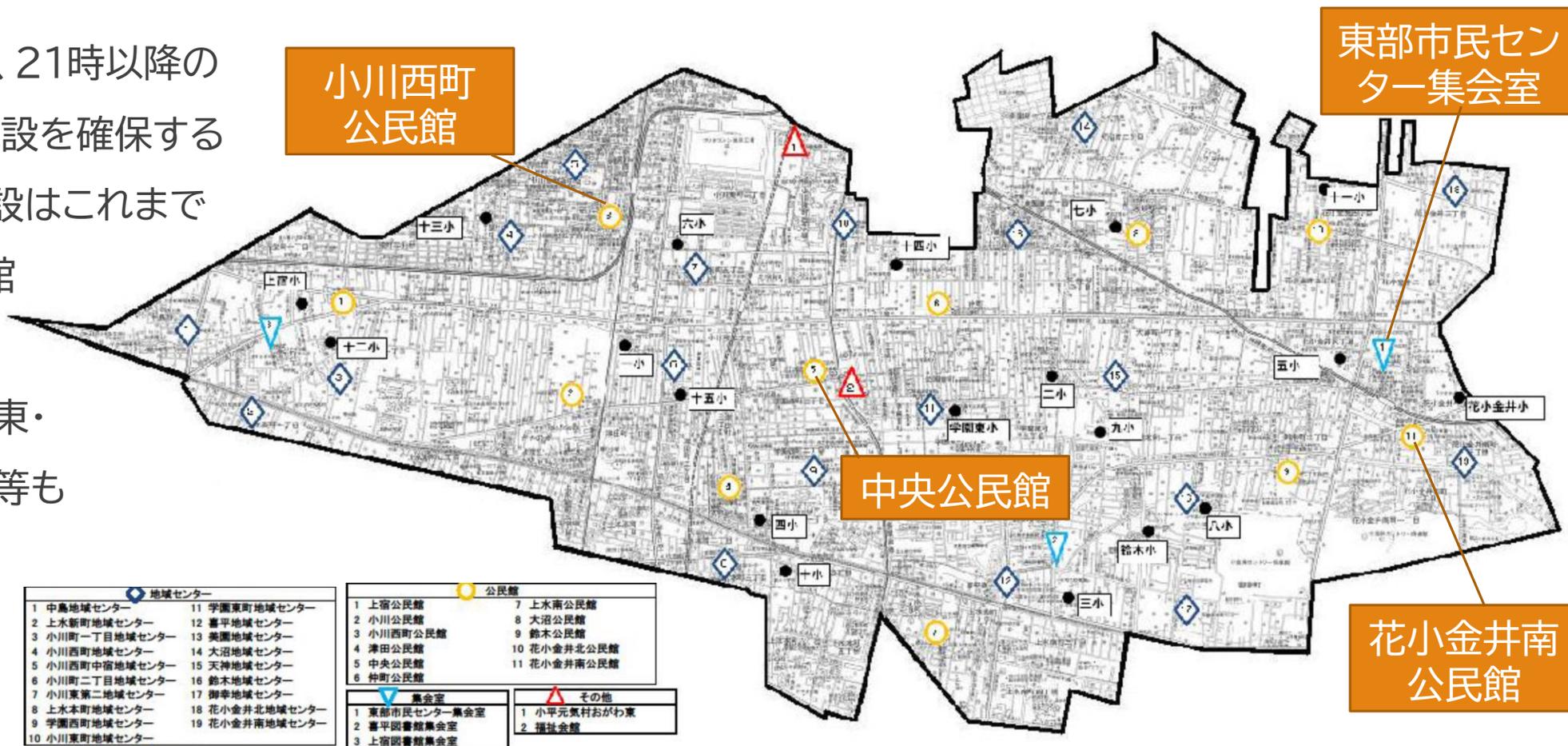
- ▶集会室の各部屋の貸出状況は、東部市民センター内と図書館内とで大きな差
- 喜平図書館集会室は夜間時間帯が10%以下の稼働率、平成30年度と比較し大きく落ち込み
- 上宿図書館集会室は、各時間帯とも10%以下の稼働率で従前から推移

集会室名		東部市民センター		喜平図書館		上宿図書館	
年度		H30	R6	H30	R6	H30	R6
各室 稼働率	全体	78.6%	80.5%	27.6%	18.9%	4.1%	4.5%
	午前	92.4%	85.3%	27.6%	27.7%	4.8%	6.6%
	午後	88.2%	90.4%	22.8%	22.9%	6.5%	5.9%
	夜間	55.2%	65.8%	16.3%	6.0%	1.0%	0.9%

# 22時までの開館時間を継続する公民館および集会室

▶市域の中央・東西に、21時以降の利用に対応できる施設を確保する観点から、一部の施設はこれまでどおり22時まで開館

※小平元気村おがわ東・福社会館の集会室等も22時まで開館



# 見直しにより見込む効果

---

## ▶管理運営コストについて

⇒人件費や光熱水費等の削減効果は、単純計算で合計おおむね2,000万円程度と試算

## ▶安定した人材の確保について

⇒多くの施設において21時閉館に合わせた退勤時刻とすることで、会計年度任用職員等のスタッフのワーク・ライフ・バランスが確保しやすくなるとともに、働く意欲を引き出し、人材の確保にも寄与

## ▶近時の利用動向について

⇒全体的に稼働は低調、低下傾向。そのような時間帯の開館を縮減することは、市の責務である運営の合理化に資する

## 今後の予定

---

令和8年3月 (総務委員会事務報告後)見直し(案)公表  
令和8年4月～ 公民館運営審議会、市民説明会  
(時期未定) 定例会にて施設条例改正の議案提出  
広報、関係者等周知  
見直しに基づく運用開始

最短で令和9年4月から、見直し(案)で示す集会施設等について、開館時間の短縮等を実施することを想定